

第77回 定時株主総会

2024年6月26日



事業の概況



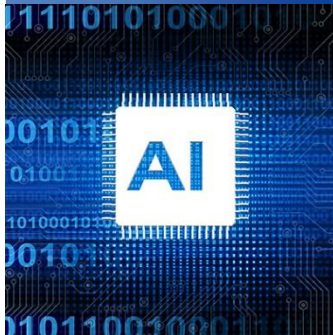
エレクトロニクス業界

AIサーバー



好調に推移 

生成AI関連



市場成長を牽引 

自動車



生産が復調 

スマートフォン 従来型サーバー



回復 

産業機器



設備投資の抑制 

売上高

(単位：百万円)

300,000

226,171

236,490

200,000

100,000

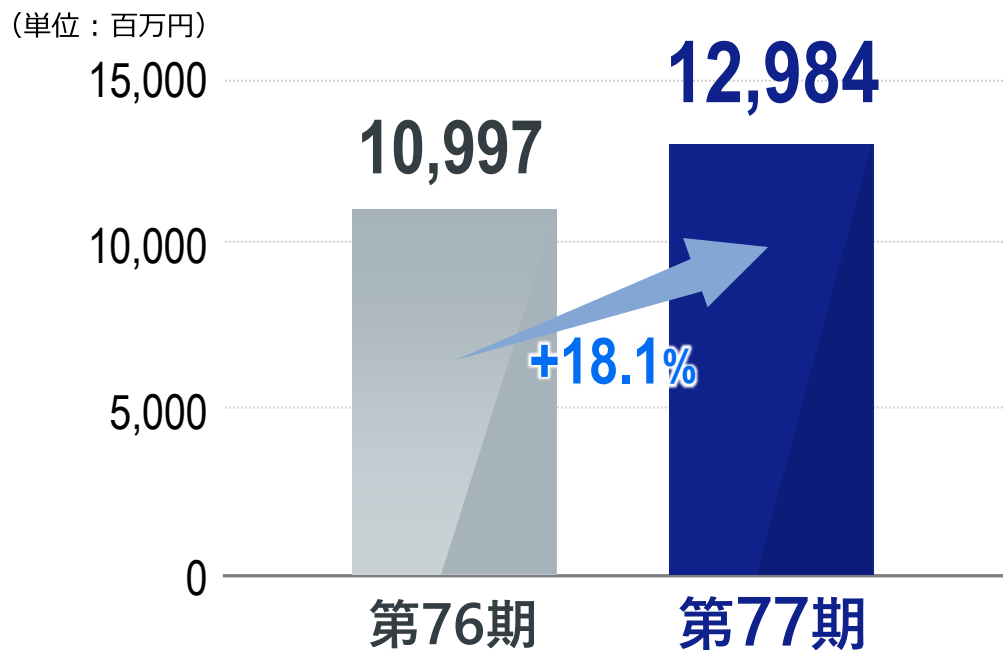
+4.6%

0

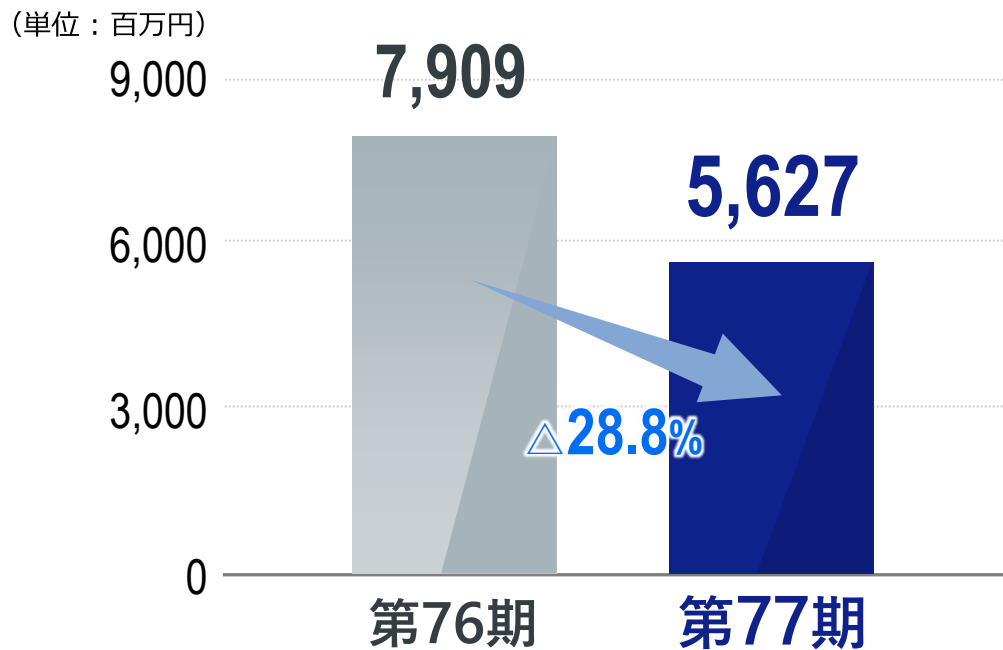
第76期

第77期

営業利益



經常利益



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



セグメント別の業績



デバイス事業

産業機器
通信機器向け



減少 ↓

民生機器向け



大幅に伸長 ↗

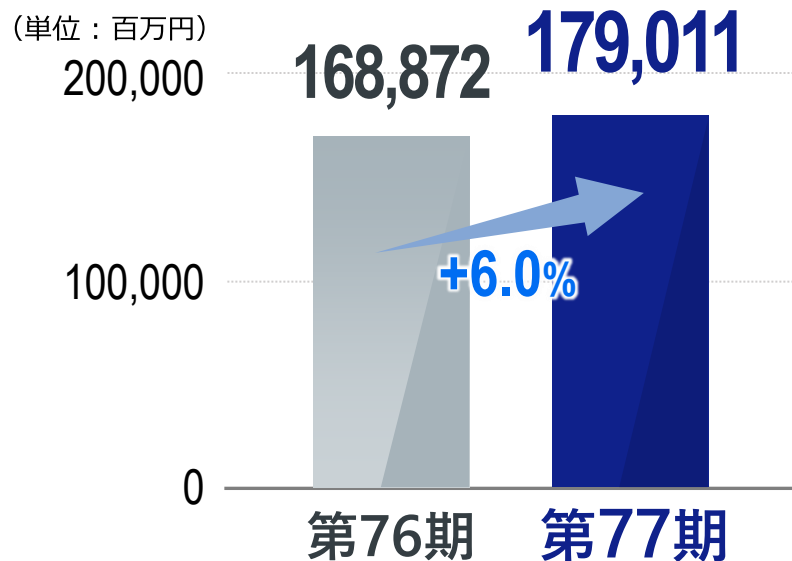
自動車向け



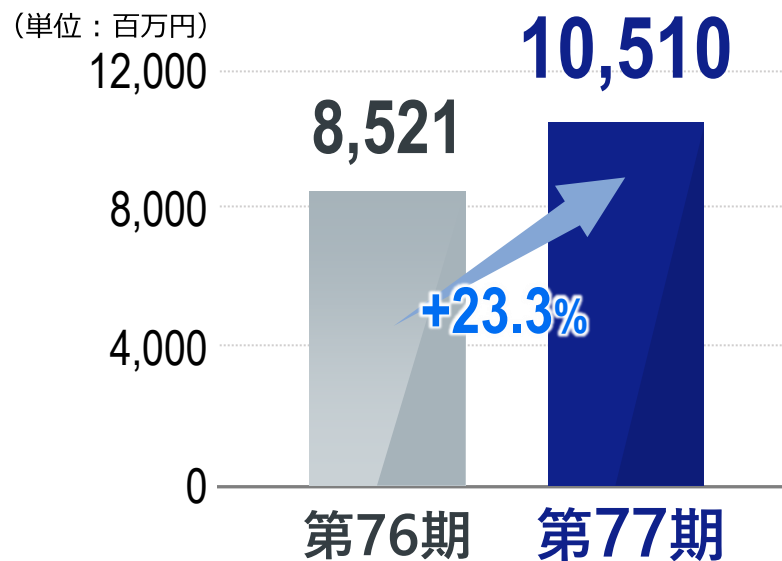
増加 ↗

デバイス事業

売上高



営業利益



システム事業

産業機器分野



低調



医用機器分野



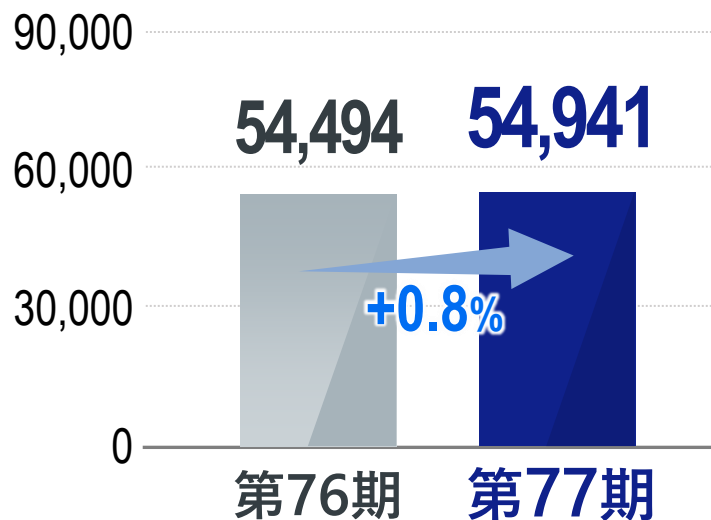
好調に推移



システム事業

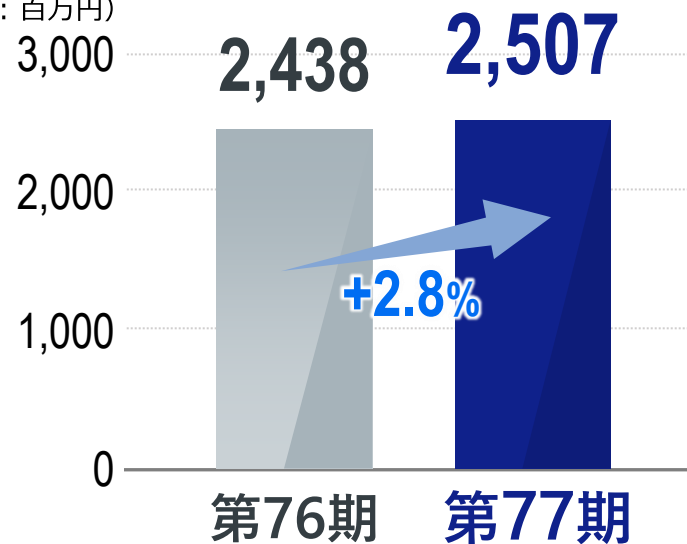
売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



ソリューション事業

ICT関連



堅調に推移 

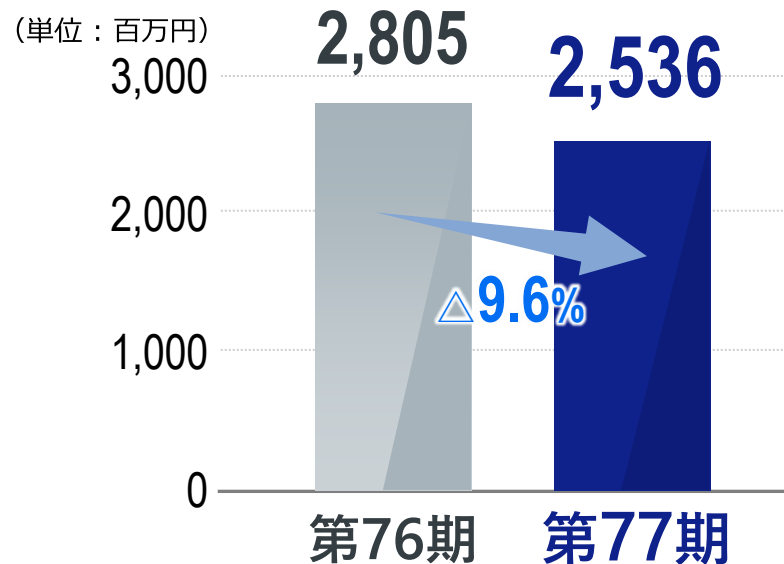
通信インフラ向け



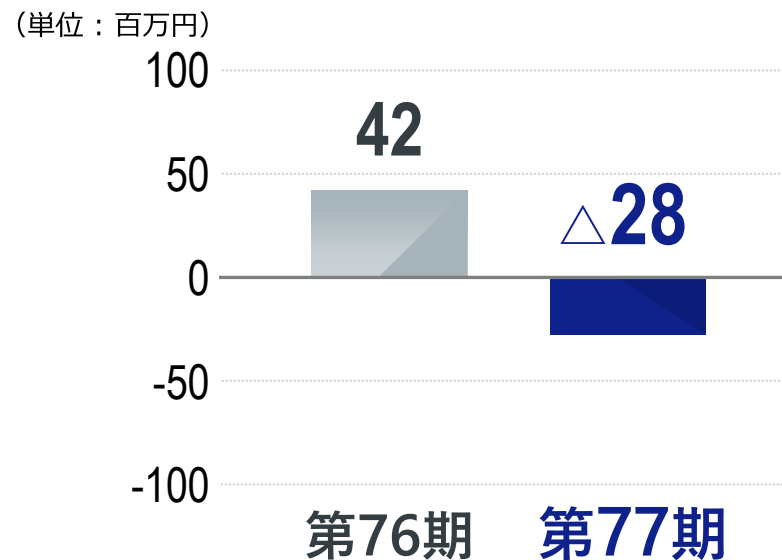
売上が減少 

ソリューション事業

売上高



営業利益



連結計算書類



資産の部

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動資産	166,143	162,616	△ 3,526
固定資産	9,855	11,504	+1,649
資産合計	175,998	174,120	△ 1,877

負債の部

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動負債	117,089	116,669	△ 419
固定負債	5,824	1,018	△ 4,806
負債合計	122,913	117,687	△ 5,226

純資産の部

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
株主資本合計	45,325	46,534	+1,208
純資産合計	53,084	56,433	+3,348
負債純資産合計	175,998	174,120	△ 1,877

単体計算書類



資産の部

資産の部	負債の部	純資産の部
------	------	-------

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動資産	135,501	128,865	△ 6,636
固定資産	6,819	7,722	+903
資産合計	142,320	136,587	△ 5,733

負債の部

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動負債	102,065	99,836	△ 2,229
固定負債	5,173	143	△ 5,030
負債合計	107,238	99,979	△ 7,259

純資産の部

資産の部	負債の部	純資産の部
------	------	-------

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
株主資本合計	34,572	35,409	+836
純資産合計	35,082	36,607	+1,525
負債純資産合計	142,320	136,587	△ 5,733

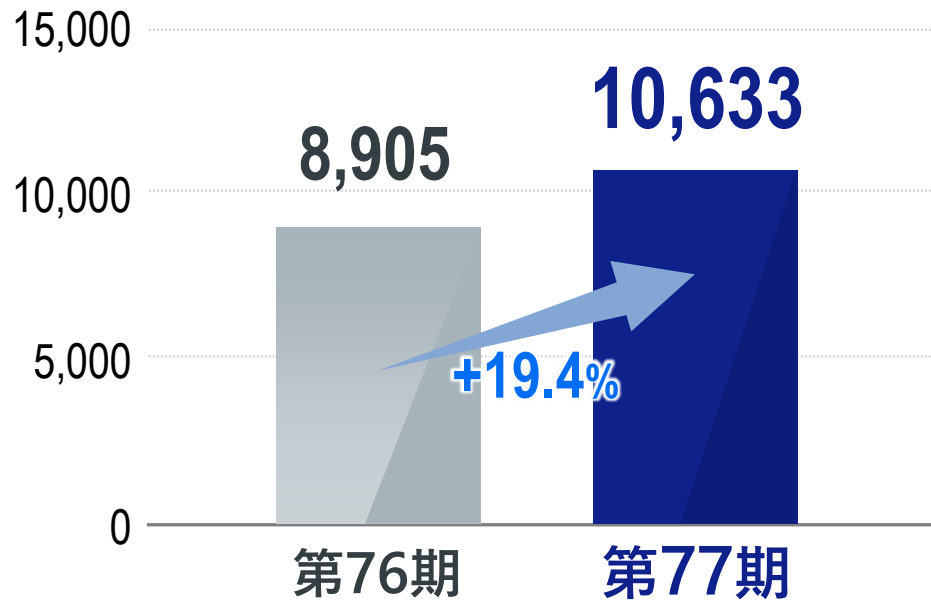
売上高

(単位：百万円)



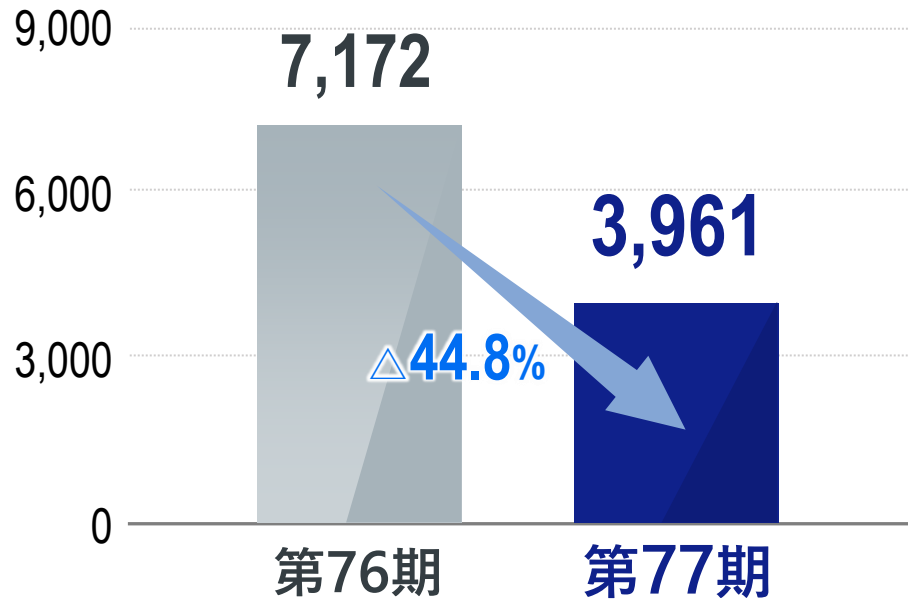
営業利益

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)



対処すべき課題



エレクトロニクス業界

市場拡大が続くと見込まれる

AI活用の広まり



デジタル化の進展



グリーン化の取り組み



当社の取り組み

丸文 Nextage 2024



「未来」をつなぐ、
「技術」で繋ぐ。

サステナビリティ経営の推進

新たな事業領域への進出と成長基盤の構築

事業の選択と集中の促進とソリューション開発強化

各事業セグメント間、国内外のグループ企業間の連携強化

基盤整備、内部プロセス改善による生産性、効率性の向上

当社の取り組み

デバイス事業

■ 新規商材・新規商権の開発推進

- ▶ 新規仕入先との代理店契約の締結
- ▶ 前事業年度より取り扱いを開始した商材の取引拡大

民生機器向け
大幅に伸長

■ 既存事業の収益性の維持・向上

- ▶ 既存仕入先で取り扱う商材や販売先が増加
- ▶ デジタルマーケティングの推進

売上、商談数が
増加

当社の取り組み

システム事業

- 新規領域における事業規模と収益基盤の拡大
- 既存領域における競争優位性の強化
- グループ連携の強化

航空宇宙分野

- ▶ 衛星搭載用の高信頼性部品や衛星通信関連商材のラインナップの拡充とシステム提案

産業機器分野

- ▶ 高精度の半導体実装・検査・解析装置の販売を強化

レーザー機器分野

- ▶ 自動車市場向けに青色レーザーを用いた金属接合技術の提案
- ▶ 医療市場向けに樹脂接合機器の拡販を推進

医用機器分野

- ▶ 画像診断装置に加え、超音波診断装置や放射線治療システムの販売強化
- ▶ 事業エリアの拡大

当社の取り組み

ソリューション事業

- 高付加価値ビジネスの開発推進
- 新規ビジネスモデルの構築と拡大
- ソリューション開発力の向上とグループシナジーの創出

ICTソリューション分野

- ▶ 通信技術の進展に歩調を合わせた商材・サービスの提供
- ▶ 当社独自のネットワーク監視サービス「Net Predy」、「イーリス顧客ポータル」提供開始

AI・IoTソリューション分野

- ▶ AIコミュニケーションロボットの取り扱いを新たに開始
- ▶ デジタルヘルスケア分野で商材拡充を図る
- ▶ 無線電力伝送技術などの最新技術の活用を提案し、ビジネス拡大に努める

当社の取り組み

当社グループは
安定して利益を創出する企業を目指すべく、
中期経営計画の取り組みを
着実に進めてまいります。

